



10月は

「臓器移植普及推進月間」及び「目の愛護月間」です。

グリーンリボンは
移植医療の象徴です

臓器の機能が著しく低下し、移植によってのみ、その回復が見込まれる人に対して行う医療である臓器移植の一層の定着・推進を図るためには、より多くの方々に臓器移植に対する理解を深め、臓器提供に関する意思表示をしていただくことが極めて重要であることから「臓器移植普及推進月間」を設け、広く県民に対して、普及啓発を行います。

また、視覚障害、感染性眼疾患、生活習慣病による眼疾患等に対する予防意識の高揚を図るとともに、眼疾患の早期発見、治療等目の衛生に関する注意を喚起し、公衆衛生の向上を図るため「目の愛護月間」を設け、同様に普及啓発を行います。

【標語】

臓器移植普及推進月間 「いのちへの優しさとおもいやり」

目の愛護月間 「『見える喜び』は今日のアイフレイル予防から 目の健康相談はお近くの眼科専門医へ」

【実施内容】

(1) グリーンライトアップキャンペーン

全国各地の著名なランドマークや建物を移植医療のシンボルカラーであるグリーンにライトアップすることを通じて、臓器移植医療への理解と、意思表示の輪が広がることを目的に公益財団法人わかやま移植医療推進協会とともに実施します。

日時 ①令和7年10月12日(日)～10月18日(土)
毎日18:00～21:00

②令和7年10月10日(金)～10月16日(木)
毎日18:00～22:00

場所 ①和歌山ビッグホエール 和歌山市手平2丁目1-1
②和歌山城ホール 和歌山市七番丁25-1



(2) 街頭啓発活動

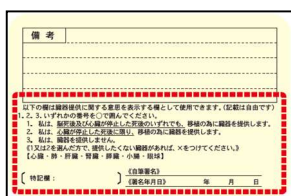
日時 令和7年10月29日(水) 15:30～16:30

場所 メッサオークワガーデンパーク和歌山店
(和歌山市松江向鵜ノ島1469-1)

内容 公益財団法人わかやま移植医療推進協会とともに、来店者にリーフレットや啓発物品を用いて、運転免許証やマイナンバーカードの臓器提供意思表示欄に意思の表示をお願いする。

(3) 和歌山放送によるラジオスポット放送

(4) 県民の友のほか県内各市町村の広報誌等による広報活動



運転免許証



マイナンバーカード

(連絡先)

福祉保健部福祉保健政策局業務課指導班

担当：中岡

電話：073-441-2663